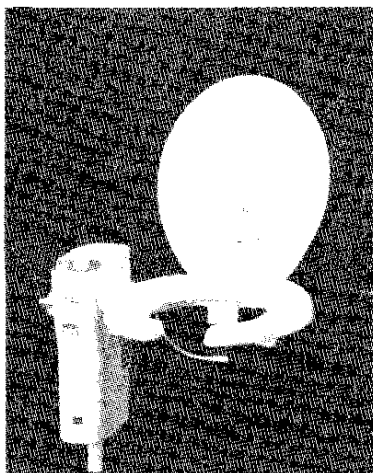


温水トイレ

工事説明書

ご施工前にこの説明書をよくお読みいただき正しく施工してください。



(4) 07-100 (乾燥付)

はじめに

このたびは、温水トイレを、お買い上げいただきまして、ありがとうございました。

施工は必ずこの工事説明書に従って正しく施工してください。(工具はプライヤーと はさみ と プラスドライバーが必要です。)

電源工事は電気工事業者に必ず依頼してください。

※電源は専用回路をご使用ください。

商品には「取扱説明書」および「1ヶ年の保証書」を添付しています。

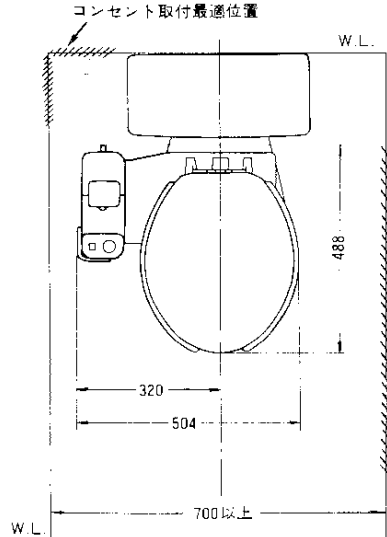
保証書には、販売店名または工事店名、お引渡し日を記入の上、取扱説明書とともに必ずお客様にお渡しください。

(この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。)

施工手順は裏面をご覧ください

A 寸法と便器との関係

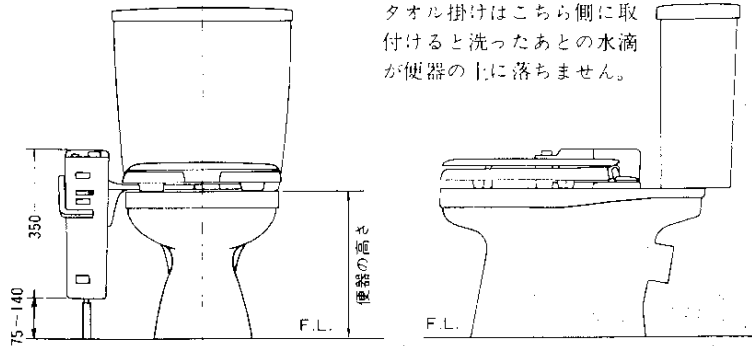
寸法 mm



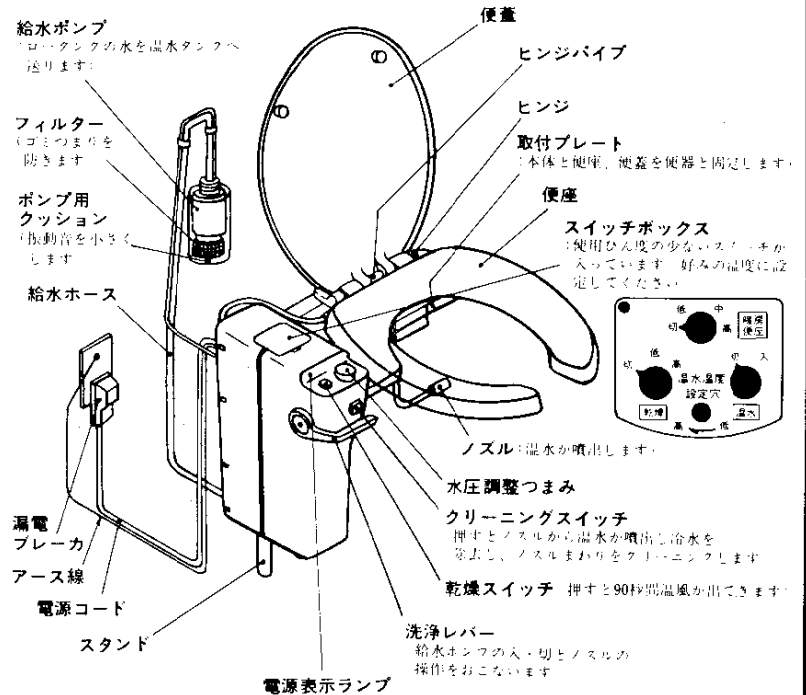
ポイント

- 1.商品が取付けできるトイレレームの巾寸法は 700 以上が必要です。
- 2.手洗器付ロータンクの場合は別売のサブタンクセットを用意しております。
- 3.コンセントは手洗いによる水がかからない位置に取り付けてください。

手洗器付ロータンクの場合
タオル掛けはこちら側に取付けると洗ったあとの水滴が便器の上に落ちません。



B 各部の名称



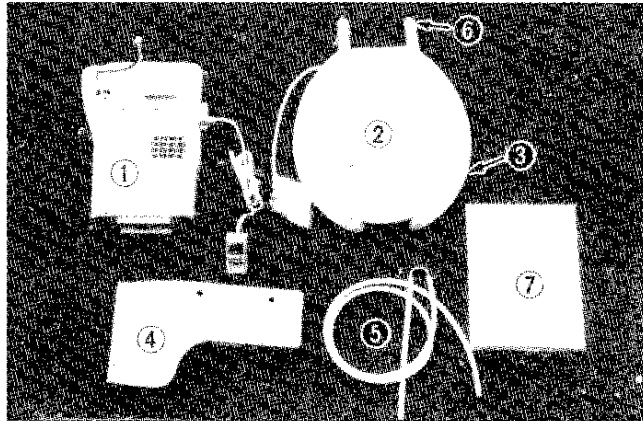
C 取付前のご注意

- 電気製品ですので、水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所（特に浴室内）では使用しないでください。
故障、事故の原因となります。
- 電源は交流100V(50-60Hz)
最大消費電力は1040Wです。
必ずこれに適した配線にしてください。さもないと分電盤のブレーカーが切れたり、照明器具が消えたりすることがあります。
- アースは第3種接地工事(100Ω以下)を行なってください。
- 漏電ブレーカは、試運転の前まで、コンセントに差し込まないでください。
- JIS規格のほとんどのロータンク式洋式便器に取付けられますが、次の便器には取付けが出来ません。
 - フラッシュバルブ式便器
 - ハイタンク式便器
 - 特殊便器(幼児用、身障者用)
 - 東陶製C406
 - ヒンジピッチが140mm以外の輸入便器
 伊奈製陶カスカデリーナ型便器にお取り付けの場合には、別売のヒンジセットをお買い求めください。
- くみ取りトイレに使用される場合、くみ取り量は約1.5倍に増加しますのでご了承ください。

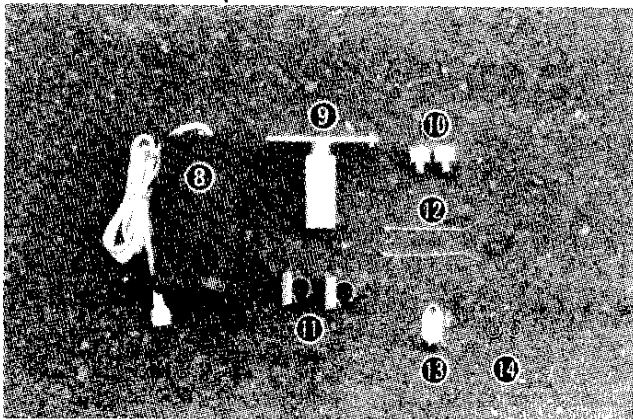
D 仕様

品番	(4) 07-100	
定格	AC 100V、1040W	
寸法	中心の幅 : 504 mm	
	◇ 奥行 : 488 mm	
	◇ 高さ : 350 mm(スタンドを除く)	
重量	10kg	
色	アイボリー	
材質	ABS樹脂	
電源コード長さ	1.5 m	
洗浄装置	温水噴出量	0.3~1.0ℓ/分(水圧調整つまみで調節)
	ポンプ	45W 圧力:0.65kg/cm(1.0ℓ/分 吐出時)
	温水ヒーター	500W
	タンク容量	1.5ℓ(水圧「強」で約1分間設定温度を維持します)
乾燥装置	温度調節	切、28~43°C
	風量	0.3m ³ /分
	温風ヒーター	コイルヒーター450W(最大)
暖房便座	モーター	15W
	温度調節	切、弱:40°C 強:50°C
暖房便座	便座ヒーター	30W
	便座表面温度	切、弱:36°C 中:39°C 強:42°C
別売部品	07-110 サブタンクセット	

同梱部品

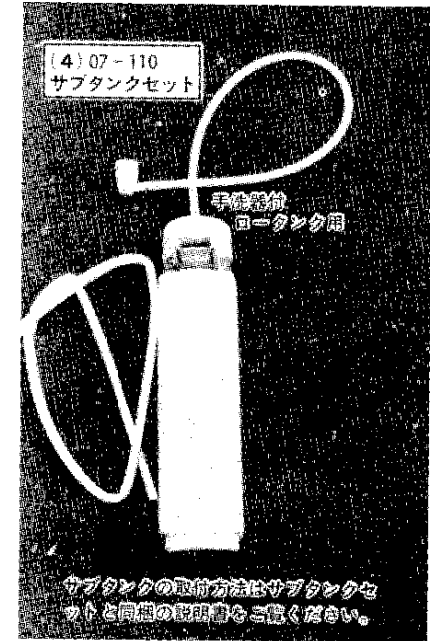


部品箱内に入っています



番号	部 品 名	数 量
①	本 体	1
②	便 蓋	1
③	便 座	1
④	取 付 プ レ ー ト	1
⑤	給 水 ホ ー ス	1
⑥	ヒ ン ジ (左 右)	各1(計2)
	ヒ ン ジ バ イ ブ	1
⑦	取 扱 説 明 書	1
	使 用 説 明 カ ー ド	1
	工 事 説 明 書	1
	保 証 書	1
⑧	ポ ン プ	1
⑨	ス タ ン ド <S> セ ッ ト	1
⑩	本 体 固 定 ネ ジ	2
⑪	ホ ー ス ホ ル ダ ー	2
⑫	結 束 バ ン ド	2
⑬	ハ ン ガ ー	1
⑭	ホ ー ス ク リ ッ プ	2
	便 座 プ ラ グ 取 付 ビ ス	2

別売部品

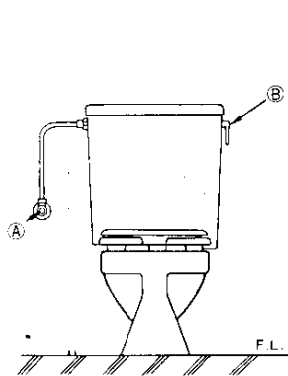


取付手順

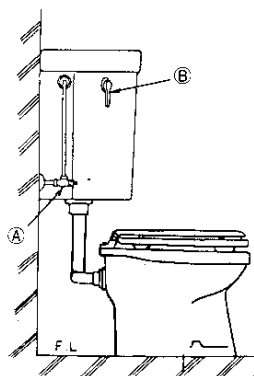
取付前にロータンクの掃除を

- ロータンクから給水しますのでロータンク内を掃除しておいてください。タワシ、スポンジでみがき、十分に洗い流してください。さもないとポンプのゴミづまりの原因になりますし、不衛生です。
- 掃除のしかた。
 - 1) 止水栓①をドライバー等で締めます。
 - 2) 便器洗浄用レバー②でタンク内の水を流します。
 - 3) 流し終わったら、止水栓をあけてロータンクの内部を水洗いして完全にゴミを流してください。
(洗剤をご使用の場合、必ず台所用中性洗剤をお願いします)

密結式便器



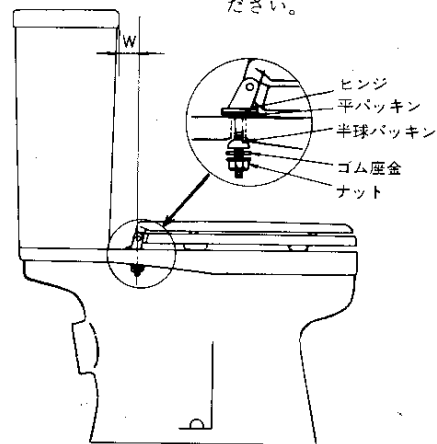
隅付式便器



既設便座、便蓋の取りはずし

1. 便器後方のヒンジ下部のナットをプライヤー等でまわして外す。ナットが錆びついて外れない場合には、金鋸で平パッキン^{クナバ}の部分からヒンジのボルトを切断してください。
2. 次にヒンジを便座、便蓋ごと引き抜くと半球パッキンが外れて取り外すことができます。

② 一部の便器は図のW寸法が狭く、便蓋、便座が倒れる場合があります。その時は便蓋を取り外してください。

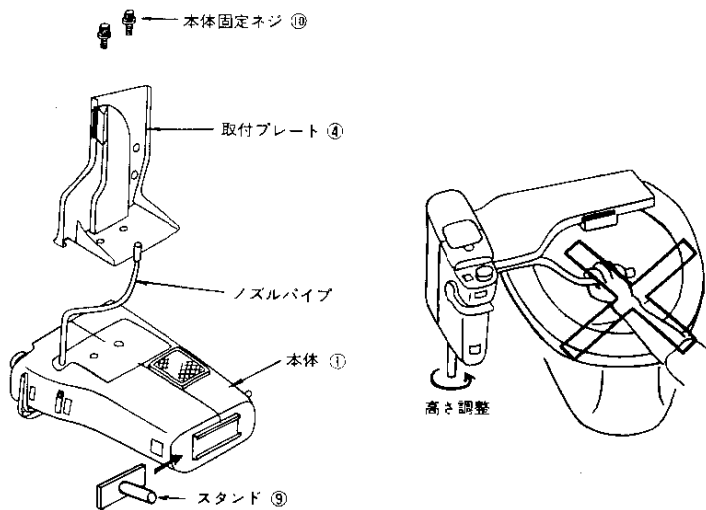


2 本体と取付プレートの接続

1. 取付プレート④と本体①を2本の本体固定ネジ⑩にて手でしっかりと締付けてください。
2. 締付後洗浄レバーをストップの位置に移動してノズルを取付プレート内へ収納してください。
3. 本体下部にスタンド⑨を差し込みます。

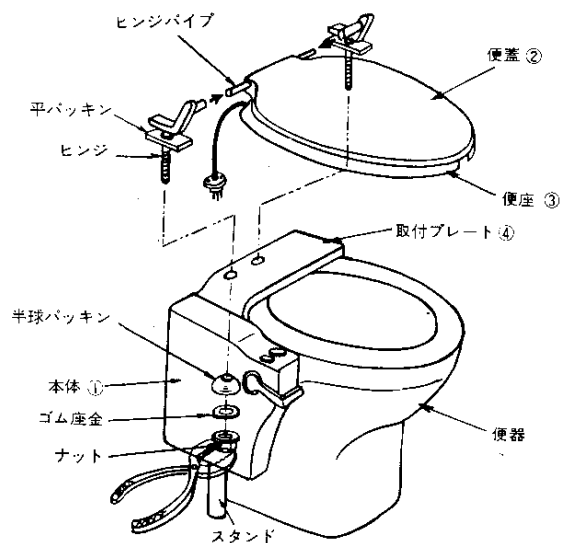
ご注意

ノズルパイプを持って、回転させないでください。パイプが変形して取付プレート内に収納出来なくなったり、根元から水もれを起こす原因となります。



3 便座と取付プレート 便器の固定

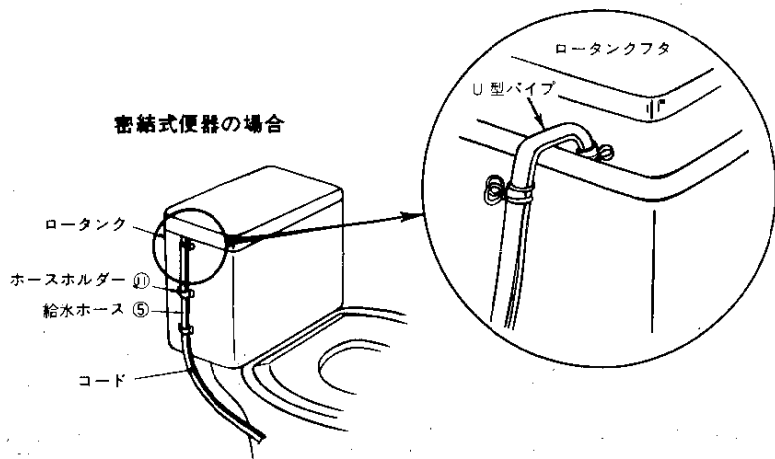
1. 本体と接続された取付プレートを便器のヒンジ穴に合わせて置く。スタンドを回わして高さ調整をします(ネジ式になっています)もし便器の高が高くスタンドの高さが足りない時は補修用部品のスタンドLをお買い求めください。また便器の高さが低い場合はスタンドを鋸で切断して高さを調整してください。
2. ヒンジを取付プレートから便器のヒンジ穴に差し込みます。下面から、半球バッキン、ゴム座金、ナットを図のように取り付けしっかりと固定します。グラグラせぬようナットをプライヤーで締付けてください。但し、強く締付けすぎると便座の前が浮きますので適度の強さで締めつけます。



取付手順

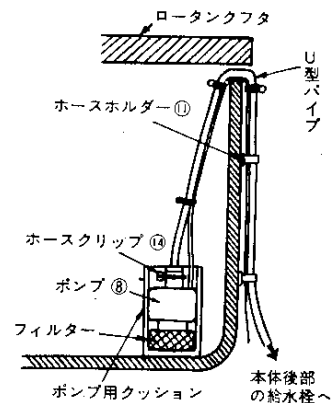
4 給水ポンプの取付け

1. ポンプにホースを接続しホースクリップで留めます。
2. 防振用のポンプクッションをしたままポンプを立てにしてロータンク内に沈め、U型パイプをロータンクの縁へ引っ掛け、ロータンクフタで押えます。押えかたが不十分な場合はポンプが作動した時大きな振動が出ます。
3. ホースとコードを図の様にホースホルダーで固定します。ホースホルダーは貼りつける部分を乾いた布又はペーパーでよく拭き、乾燥した、平滑なところに貼りつけてください。



ポイント

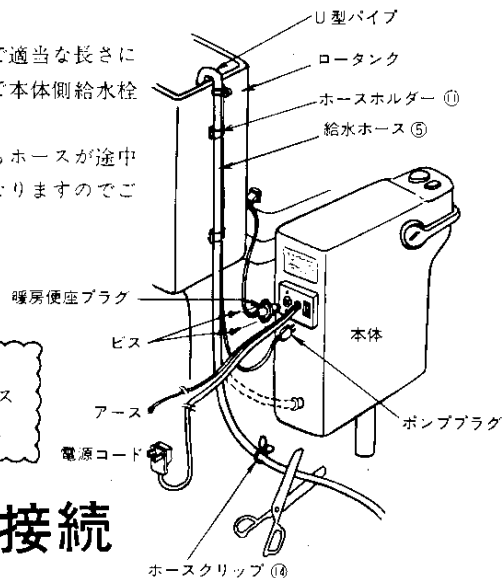
- ポンプやホース類がロータンク内部の作動部分の障害にならないよう注意してください。
ロータンク内側のホースが長すぎる時はハサミで切って調整します。
- ホースの取出しは、ホースが変形しないようご注意ください。
- ポンプは図のようにロータンク底面に立てて置いてください。



5 ホースの接続

給水ホースを本体近くで適当な長さに切り、ホースクリップで本体側給水栓と接続します。

長すぎても短かすぎてもホースが途中で折れ水が通りにくくなりますのでご注意ください。



ポイント

ホース接続部には必ずホースクリップを使用してください。

6 プラグの接続

1. ポンプおよび暖房便座のプラグを本体裏の差し込み部へ根元までしっかりと接続します。暖房便座プラグはさらに2本のビスで固定します。
2. コードの長さが余る場合は結束バンド⑫で束ねてまとめておくとスッキリします。
3. 漏電ブレーカをコンセントに差し込み、固定枠をネジで壁材に固定します。この時、上下逆に差し込むとコードから水滴が入りますのでコードが下に出るよう正しく差し込んでください。
漏電ブレーカーのセットボタンを押しその隣りのランプと本体上部の赤色電源表示ランプが点灯すれば正しく通電しています。

7 試運転

1. 止水栓を開いて、ロータンクを満水にしてください。
2. 温水スイッチ切のままにして水圧調整つまみを「強」にして洗浄レバーをシャワーの位置へ上げます。
注) 本体内の温水タンク内に水がない時、温水スイッチを入にしますと、空だき状態になり、ポンプは作動しません。
(取扱説明書 11ページ参照)
3. ポンプが作動し本体内の温水タンクに給水されます。ただし温水タンクが満水になるまで約2分間洗浄ノズルからシャワーは出てきません。
4. 温水タンクが満水になると冷水のシャワーが出てきますので、まわりに水が飛び散らないよう、あらかじめ手または、ポリ袋等で覆ってお待ちください。
5. 冷水シャワーが出ることを確認した後、操作レバーをストップの位置に戻して、スイッチボックス内の温水、乾燥、暖房便座の切替スイッチを入れ約10分間お待ちください。
6. 暖房便座が暖まっているか、また温水シャワーが出てくるか、また乾燥ボタンを押すと温風が出てくるか確認してください。
7. トイレ内の見やすい壁面に同梱のハンガーを貼りつけ、使用説明カードを掛けてください。
8. 最後に次の点をチェックしてください。
 - ① 床上に水もれはしていないか。
 - ② 給水ホースのねじれ、折れはないか。
 - ③ 電源プラグ類は根元まで完全に差し込まれているか。
 - ④ 本体下のスタンドの高さ調整は出来ているか。
 - ⑤ ノズルパイプがカバーに接触せずに収納されるか。
 - ⑥ 部品は余らず使われているか。

(表) 下敷状になっています。

トイレルーム掲示用

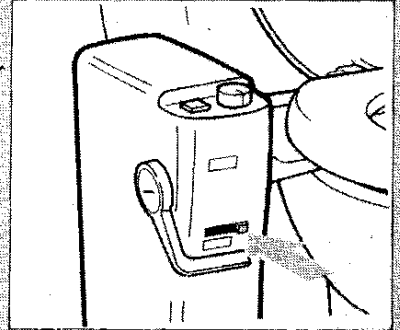


トイレのエチケット 便器のいちや、便座を濡らしたらペーパーで、ふき取って、お互いに清潔に使いましょう。

温水トイレご使用方法

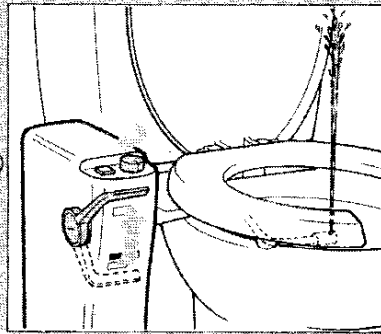
ご使用手順

1. クリーニングスイッチを約3秒押す。



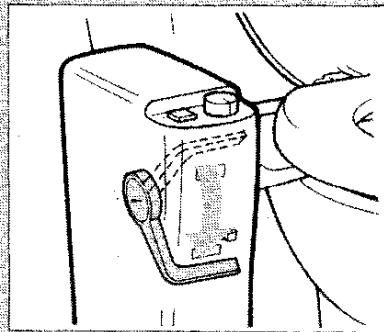
2. 洗浄レバーをシャワーの位置に上げる。

(水圧は、手元のつまみで調整してください。)



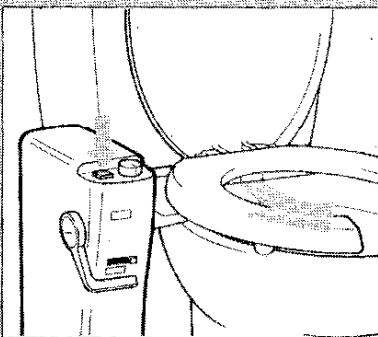
3. 洗浄後、レバーをストップの位置に戻す。

(トイレトペーパーで軽く水滴を取る。)



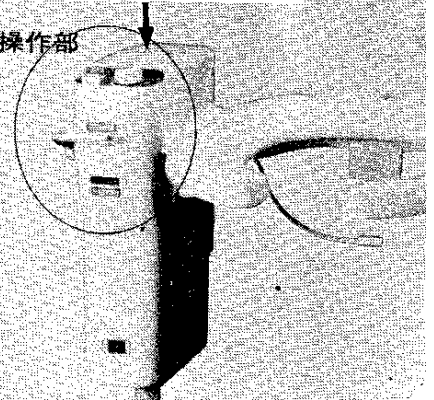
4. 乾燥スイッチを軽く押す。

(約90秒で自動的に停止します。)



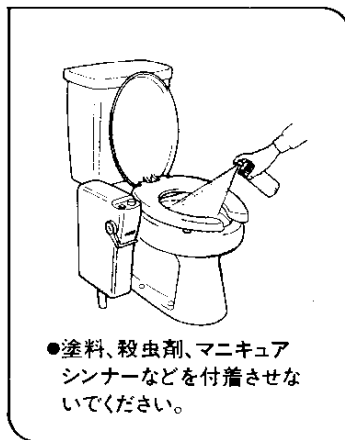
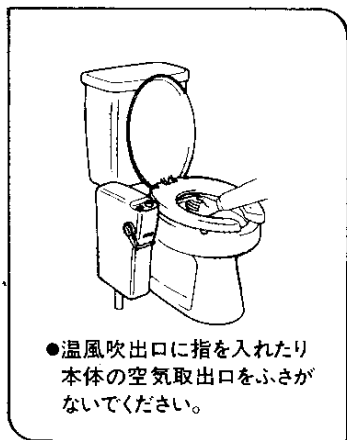
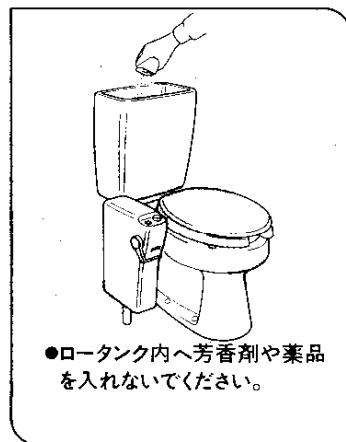
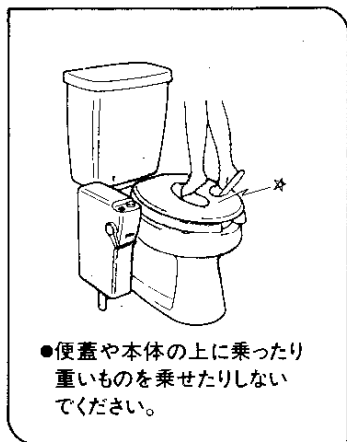
スイッチボックス
(好みの温度に切り替えできます)

操作部





温水トイレ使用上のご注意



- 洗浄レバーは、常時、確実にストップ位置に戻しておいてください。連続運転は故障の原因になったり、気付かぬ間にトイレが、水びたしになったりします。
- 中水道をご使用の所では、使用しないでください。
- コードが、いたんだまま使用しないでください。またプラグは、十分に差し込んでください。

- 給水ホースは折り曲げたり、ねじったりしないでください。
- 本体や便器に汚水や水をかけないでください。
- 寒冷地において冬期、水抜きしない時は、必ず温水スイッチは「入」にしておいてください。
- 漏電ブレーカは、月一回程度テストボタンを押して「切」になることを確認してください。

※ご使用前、および故障で修理を依頼される前に、必ず取扱説明書をご覧ください。